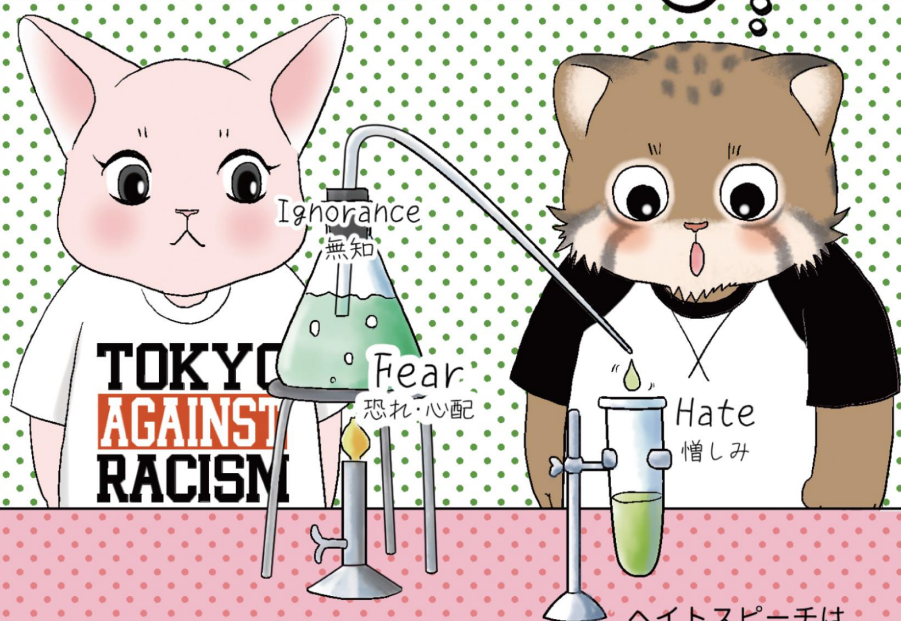
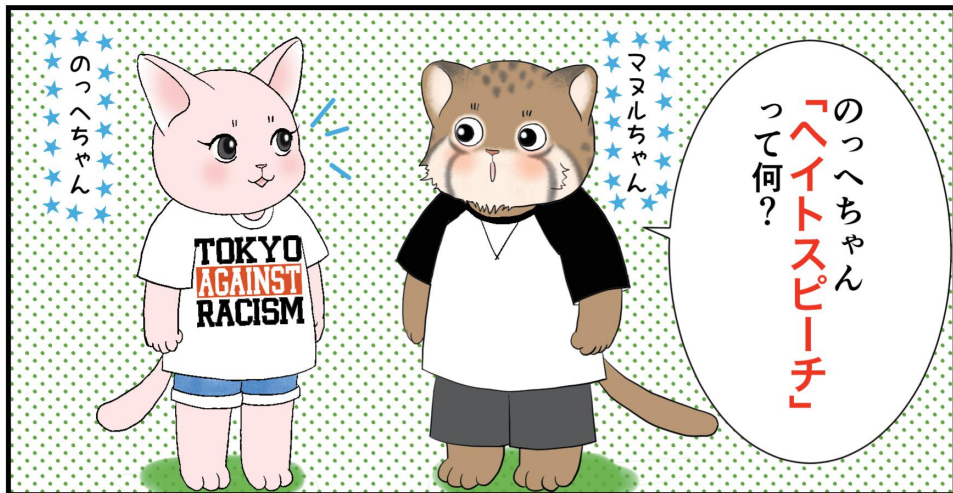


ヘイトスピーチって 知ってる？

あふれたら
どーなるの!?

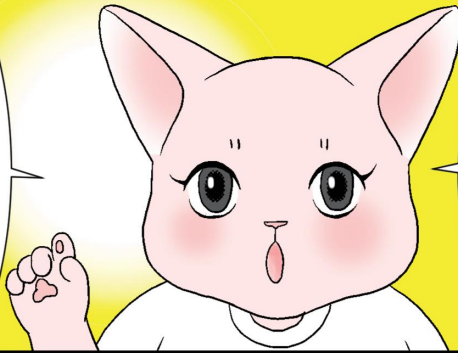


ヘイトスピーチは
悪意なき先入観が土壌になる
と言われています



まず
ヘイトスピーチは
「差別扇動表現」
と訳されます

「スピーチ」だから
「言葉」に限定して
捉えられがちですが
違います

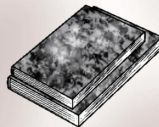


ポイントでは
「表現」である
ということ

様々な表現行為が
当てはまります



メディアで差別発言



ヘイト本や
ヘイト漫画



ネットへの書き込みや
ヘイトな写真合成をアップ

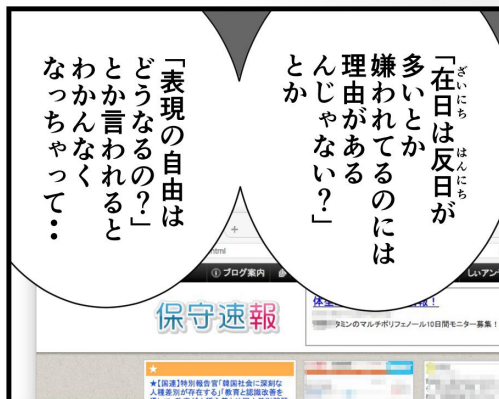
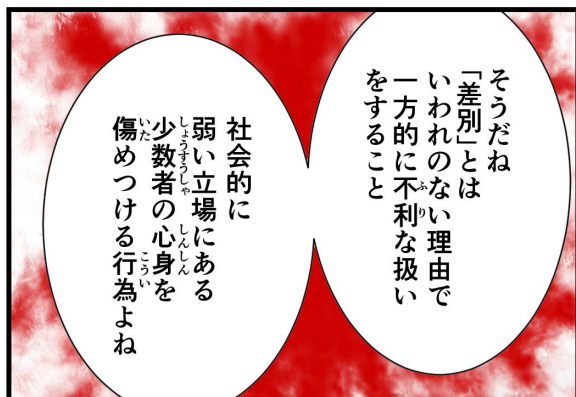
ヘイトスピーチは
汚い言葉や
乱暴な表現のこと
ではないの

表現が丁寧でも
やわらかくても
内容がNGなら
そうなのよ

オレをこき下ろ
してたい！

へー





マイノリティとマジョリティ

じゃあ順番に説明していくね！



まずヘイトスピーチは自分では変更できない(選べない)または変更が極めて困難なこと⇨出自(生まれ)や属性(備わっている性質)に対しての攻撃かどうかってことだったよね

出自や属性
というのは

日本では在日韓国・朝鮮人を
はじめとする外国籍住民

アイヌ・ウチナンチュ(沖縄人)などの
先住民族被差別部落の人々

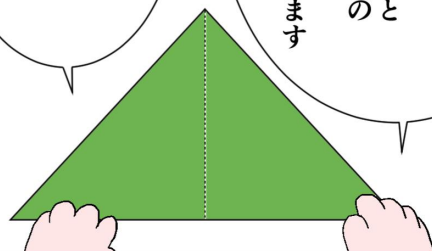
ゲイ・レズビアン・バイセクシャル・
トランスジェンダー
などの性的少数者(LGBT)

ムスリムなど宗教的少数者など

人種や国籍
民族・宗教
性的指向など
のことです

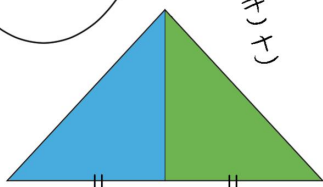
これが基本ですがさらに進んで考えたらマイノリティとマジョリティの「非対称性」というのがあります

この三角の
折り紙を
真ん中から
折ると

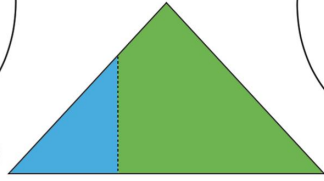


左右
同じ大きさ

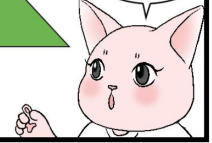
これは「対称」よね



でも線の
位置が
ずれると



大きさが
変わるね

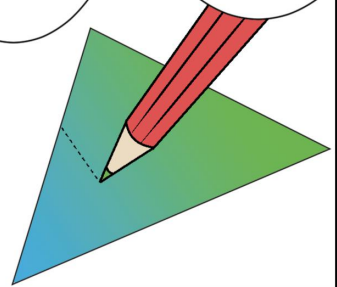


これが
「非対称」と
いうことです

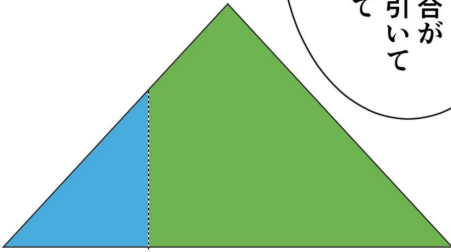


つまりこの
一枚の三角が
私たちが暮らす
「社会」で

命の重さや
尊厳そんげんもみんな
平等なはずなのに



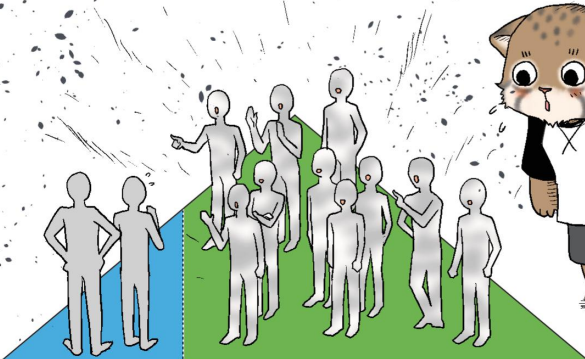
差別する側は
この線を都合が
いいように引いて
対称を壊して
いるのね*



マイノリティ
(少数派)

マジョリティ
(多数派)

ヘイトスピーチは
こういう非対称な
関係で行われて
いるんだね



*社会哲学者の河野哲也さんは「公平とは「自己と他者を同格の存在として等しく扱うことである」とであり、正義とは各人が各人にふさわしいものを得ることであり、等しいものを等しく扱うこと」とであると言います

「誰から誰へ」と
「何を言っているのか？」
を見ればいいんだ！

憎悪や差別の
つもりじゃないと
言っても「非対称」の
構図になつていれば
発した人の気持ち
どうあれヘイトスピーチに
なるといふ点も重要で

えーじゃあ
俺もしかしたら
気がつかないうちに
言ってたかも
しれない！

そうね
だからこのことを
知って一人一人が
気をつける
ことも大事よね

それからこの
多数派少数派
というの単に
数が多い少ないと
いうことだけ
ではなく

力関係によつて、
ヘイトスピーチに
なることもあります。
例えば「アパルトヘイト」※
という少数の白人が
多数の黒人などを差別する
隔離政策とか：

ちよつと
ややこしい
んですが

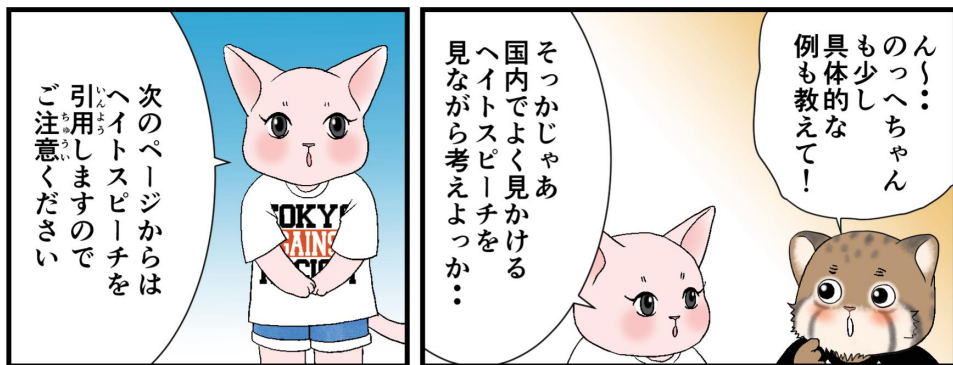
TOKY
AGAIN
RACIS

マジヨリテイと
マイノリティの
区分は状況次第
なのです

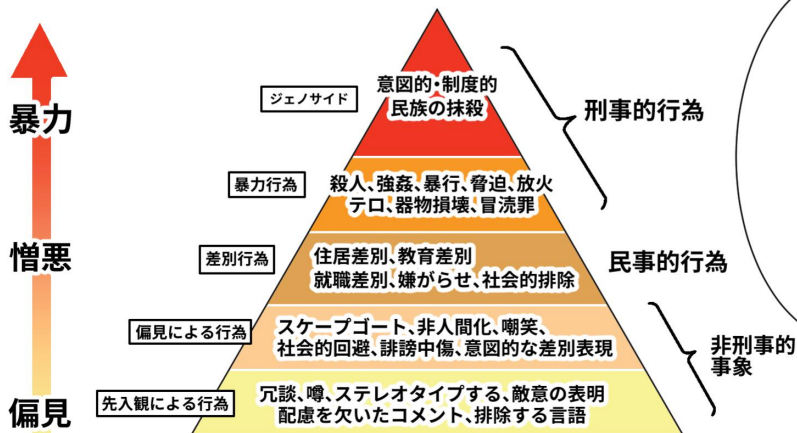
ここは
ボチボチ
でも

ムズい

＊1「ヘイトクライム」＝差別をベースとした憎悪犯罪
 ＊2ルワンダ虐殺・関東大震災時の朝鮮人虐殺など

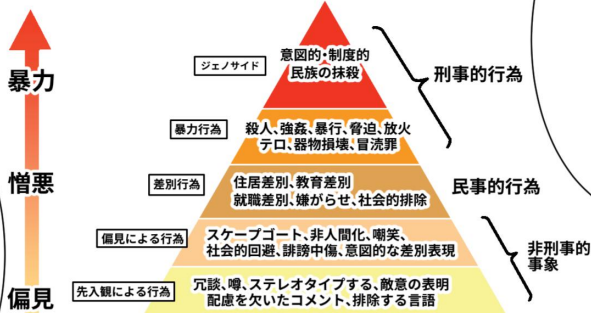


デマとヘイトスピーチ



※1 東日本や熊本の震災後、AP通信のカメラマンの撮った写真を盗用したり、関東大震災時のデマを模倣したデマが出回った

デマはこの一番裾野の「先入観による行為」の部分に入ります



※「ヘイト暴力のピラミッド」
出典：Brian Levin, Anti-Defamation League

先入観とは偏見や
思い込みから
生まれます

ヘイトデマは昔は
新聞や口コミで
広がりましたが
今はネットやSNSが
その温床となってます

震災後には
「在日が井戸に
毒を入れている」

「火事場泥棒を
している」

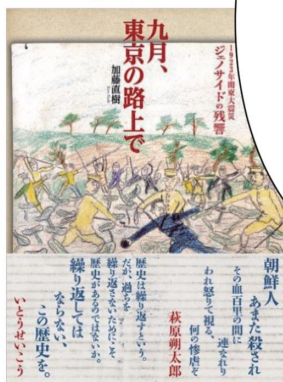
「外国人窃盗団が
被災地をうろうろ
している」などが
出回りました※1

デマを信じた人が
自警団を組んで
「中国人をみつけたら
殺してしまおう」
※2 動画あり
などと呼びかけるなど

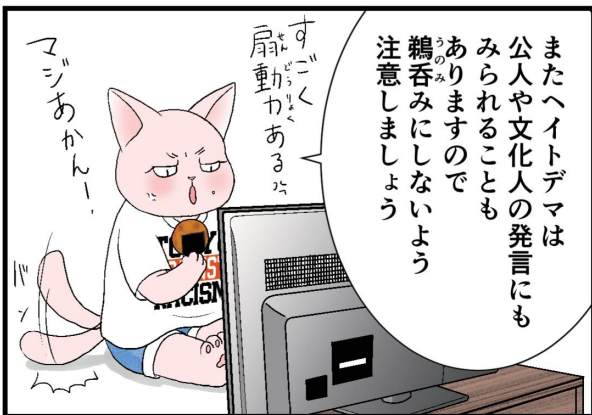
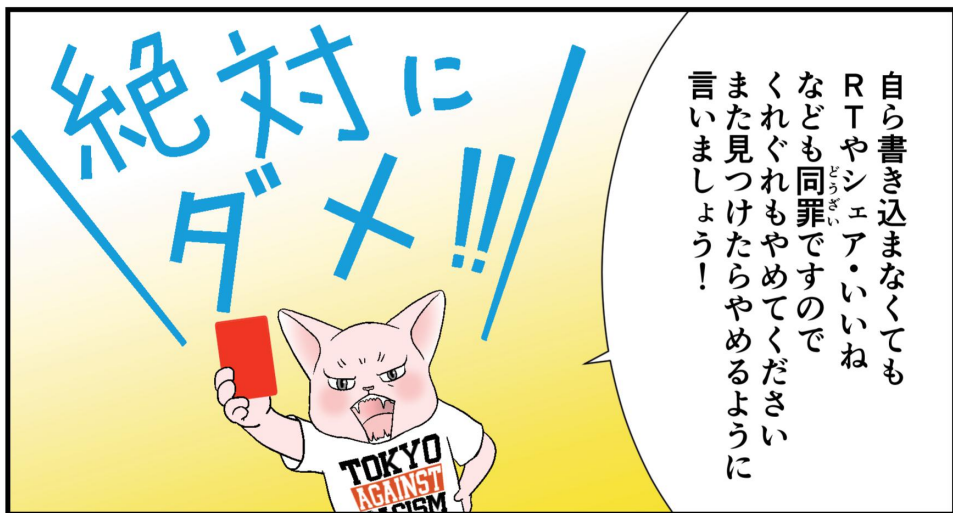
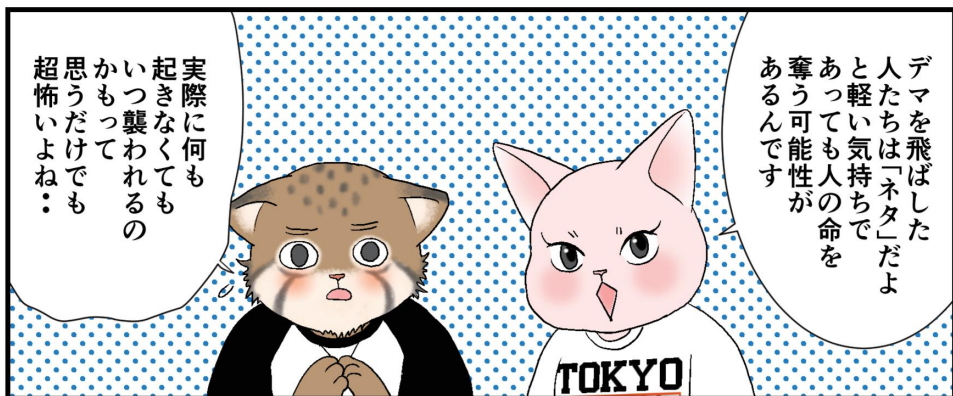
ジェノサイドに
繋がる書き込みも
ありました

関東大震災では
こういったデマから
実際にジェノサイド
の悲劇が起きています

この本が
詳しいです。



※2 (閲覧注意) <https://www.youtube.com/watch?v=qeWfPTCMCTo>



「日本人の血税が外国人である在日に使われている」



「在日は生活保護を優遇されている」



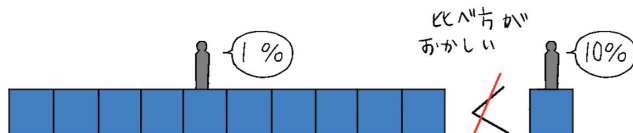
「日本にいる外国人は犯罪率が高い」

例えば

100人の中に1人(1%)と

10人の中に1人(10%)で

比べて犯罪率が高いと言ってるワケである。



これもおかしい話で
そもそも分母が違
ところで比較しても
意味がありません
レトリックを使った
デマです

「在日は通名を利用して素性を隠せるので犯罪がやりやすい」

旧植民地出身の人は日本名があります
これは歴史の過程の中で創氏改名といって日本名を強いられたからです

「G」の主人公だと杉原が日本名でリッパンホか。民権名でどっちも本名。

「フルパー」は？
それはあだ名！

火金蔵一紀作の「通名不實」小説、2001年に映画化

今は民族名でも日本名（通名）でも公的機関の書類は通るようになっています
通名も民族名も本名です
犯罪に関しては何の因果関係ありません

「特別永住資格は特権だ！」

特別と書いてあるので「特権」だと言う人がいますが違います

特別永住権

▶ 法務省「特権ではない」

生活保護 優遇

▶ 厚生労働省「優遇はない」

2015年1月13日放送
NHK「クローズアップ現代」ヘイトスピーチを問う
～戦後70年いま何が～

この他にも税金や年金・下水道代放送料・都営住宅の共栄費都立高校・専門学校の授業料などの免除というのものが全てデマなので気をつけましょう＊



差別したいために難癖をもっともらしく繰り返して言うのだまそうとしてるんですよ

ネットだけでなくこういったデマを並べた本なども出版されていますので気をつけてください



TOKYO
AGAINST
RACISM

「朝鮮人は出て行け」

それから次は「デマ」
ではありませんが
代表的な酷い
ヘイトスピーチなので
覚えてください



「朝鮮人を叩き出せ」
「国にお帰りください」
「そんなに日本に不満が
あるなら自分の国に
帰れば良いじゃないか」
なども同じです

強い表現でないと
ヘイトスピーチでは
ないんじゃないか？
不満があるなら：は
一理あるんじゃないかと
思う人もいるかも
しれませんが全てアウトです



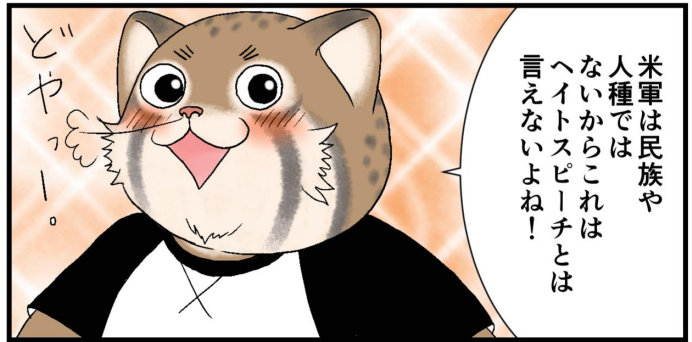
：在日コリアンの
2世3世の人って
日本で生まれて
育ってるのに
どこに帰れって
いうんだろう：

ムカつくわー

そう自分では
どうすることも
できない
出自を理由に
こう言われても
返しようがない



これは特定の民族や
人種を排除する
卑劣なヘイトなの
ひれつ



沈黙効果(反撃することはとても困難)



そうやって
ヘイトスピーチは
当事者から発言の場合も
奪っていきます

さらに浴びせられ
続けると心に大きな
ダメージを負い

繰り返される攻撃に
「自分が悪いのでは？」
○○人だから
○○だから仕方ない
のでは？」と
思わされたりして

やがて抵抗したり
「ヤメて！」という
気力を奪われます

それは心が
殺されること
(魂の殺人)です

それから
差別に対抗すると
今以上にひどくなる
からやめてという
心情になることも
あるでしょう

それだと
やられっぱなしに
なっちゃうね

そうしないと
自分の生活を
守れないとしたら
辛いことだよね！

差別をされた人が
我慢し続け表面化
されなければいいと
言う問題じゃない
のがわかるよね
差別する人が
悪いのにそれを
のさばらせて
おくなんて
そんなの
おかしいでしょ？

「表現の自由」は
民主的な社会の
基盤となるとても
大切なものですが

オレの自由！

私の自由は!?

そもそも
ヘイトスピーチは
当事者に沈黙効果を
もたらし「表現の自由」
を奪っています

ヘイトスピーチ
をする人の多くは
匿名で言いたい放題

ぬくぬくと
差別を快楽として
楽しんでいます

これがまかり通ったら
デマでもなんでも
言ったもの勝ちに
なりますよね



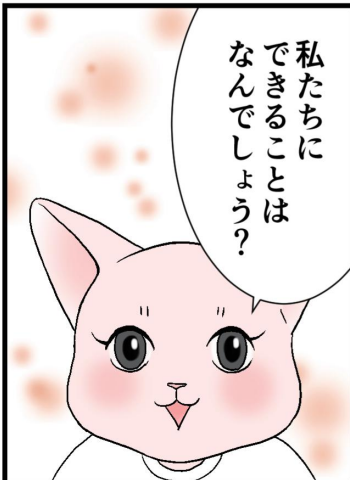
これはすなわち
「社会の平等性・公平を
損なう」ことになり
この社会で生きる私たち
誰もが関わりのある問題
なんです

立場が変われば
誰の身の上にも
おこりうる
ことです

「どうせ差別は
なくならないし」
と観客席から冷笑して
いてもこの社会で
「部外者」は誰も
いません

誰もが一人の
人間として
尊重され安心して
暮らせる社会に
していくために

私たちに
できることは
なんでしょう？



マイノリティに
対する先入観(偏見)
をなくすこと：

差別に対して
見て見ぬ振りを
しないこと

見つけたら
やめろと言うのが
当たり前の
社会にすること

国と国との問題を理由に
ヘイトスピーチを
してはいけません*

*日本と中国や韓国の間には
領土や歴史問題をめぐる様々な
外交的な問題があることも事実です。

そのためには
私たちはこの問題と
きちんと向き合い
勇氣を持って行動
していくことが
大事だと思います

一人でも多くの人が
差別はだめだと
声をあげれば
その声の分だけ
差別は抑えられます

知識と想像力を
持ってみんな
差別主義を
パワースレスに
していきましょう

だ〜ね〜！

ダイバーシティ(多様性)を
尊重した暮らしやすい
自由な社会がいいよねっ！



お読みいただきありがとうございました！
この世に差別されてもいい人などは一人もいません。
差別を根絶するのは難しいでしょう。
でも私たちはそれを社会の隅に追いやり無効化することはできます。
お読みになったらぜひこの問題を知らない人に手渡してください。
お願いします。
多くの人がこの問題を知り差別はだめだと声をあげれば
その声の分だけ差別は抑えられる。
たくさんの声に満ちた社会になる事を願って。



ヘイトスピーチって知ってる？

2016年9月20日 第一刷発行

2017年11月10日 第三刷発行

漫画 葛西映子 (@eikokasai)

監修 渡辺雅之

協力 p.o.hさん (p2写真提供)

表紙デザイン T.Q.C (Y)

ころから (p9書景提供)

校正 S.A.R.H.
(Saitama Anti Racism Homies)

反レイシスト行動集団「C.R.A.C.」
(Counter-Racist Action Collective)

出版 Smash! Hate Project

(Tシャツデザイン) C.R.A.C. store
<http://cracstore.com/>

協賛 差別反対女組
T.Q.C (E)

沢山のカウンターのみなさん